

# 幕で一首百人歴史の140年



早苗ネネさん（左）にお礼の気持ちを込めて百人一首を読み  
児童ら  
＝西海市立松島小

松島小閉校記念コンサート

## 早苗ネネさんと 児童11人が交流

3月で140年の歴史に幕を閉じる西海市大瀬戸町の市立松島小（橋本茂子校長）で12日、閉校記念コンサートがあった。歌手の早苗ネネさんが「和歌うた」を披露し、3年前から百人一首の暗唱に取り組んできた児童11人と交流した。

早苗さんは万葉集など古人の歌にメロディーを付けた「和歌うた」で東京を中心に活躍中。1968年に「じゅん&ネネ」でリリー

つて怖い」でも知られる。橋本校長が昨年秋にラジオで「和歌うた」を知り、児童に聴かせようと早苗さんの事務所にCDを注文したのがきっかけ。生の歌声を届けようと早苗さんが訪れた。「花の色は うつりにけりな いたずらに 我（わ）が身世にふる ながめせし まに」など百人一首を熱唱し、児童や住民ら約120人を魅了。児童全員にCDをプレゼントした。

児童を代表して1968年の浅

川晴由君と濱崎智成君が「美しい歌声に感動しました」とあいさつ。お礼の気持ちを込めて児童11人が1人ずつお気に入りのお歌を1人ずつ読んでくれた。

（中村修二）